

# 夢は 昭和新山国際雪合戦で優勝

昭和新山国際雪合戦に出場するには、ビギナーズ部門やジュニア交流戦などを除くと、各地区に大会出場枠があり、地区大会で上位に残って出場権を得るか、前年の昭和新山国際雪合戦で好成績を残してシード権を得るかのどちらかしかなく、昭和新山国際雪合戦への出場は容易ではありません。

また、昭和新山国際雪合戦に出場できても、決勝トーナメントに進出するには、初日に行われる予選リーグ戦で勝ち上がる必要があります。とても狭き門となっています。その中「NAT」が日高地区予選から勝ち続け、令和6年2月に行われた第35回昭和新山国際雪合戦レディースの部で準優勝する快挙を達成しました。今後は男女ともに昭和新山国際雪合戦の優勝を目指しています。



①②昭和新山国際雪合戦日高地区予選の様子 / ③昭和新山国際雪合戦の様子 / ④第35回昭和新山国際雪合戦レディースの部で準優勝した「NAT」の皆さん

## 新冠町雪合戦連盟の皆さんから

### 小学生の時に始めた雪合戦 社会人になった今でも楽しんでます

小学生の時の雪合戦体験をきっかけに雪合戦を始めて、社会人になった今でも雪合戦を続けています。昭和新山国際雪合戦の結果も年を重ねるごとに良くなっていますので、雪合戦はとても楽しいですね。いつかは優勝したいと思っています。

また、雪合戦大会には新冠から離れた同級生たちと一緒に出場しています。雪合戦をきっかけに同級生と会っているので、同級生の繋がりを保つ意味でも、自分たちにとって雪合戦は大切なものですね。



宗元悠真さん、八木慶汰郎さん、成田崇将さん、石郷岡直哉さん

### 多くの方に 雪合戦を体験してもらいたい

今年2月に行った日高地区予選には、子ども達の雪合戦を見た保護者の皆さんがチームを作り、出場してくれました。雪合戦は気軽に楽しめるスポーツです。たくさんの方に雪合戦を体験して欲しいですね。

1人でも、チームを紹介することもできますので、「雪合戦を体験したい」と声をかけていただくと嬉しいです。



新冠町雪合戦連盟事務局長 小林敏之さん

# 次世代にも 雪合戦の場を提供

新冠町雪合戦連盟は小学生対象の「雪合戦教室」やスポーツ月間事業「雪合戦大会」などの開催協力を通して、子ども達に雪合戦体験の場を提供しています。



また、新冠町雪合戦連盟は町子ども会育成連絡協議会とも連携し、子どもの雪合戦事業を展開しています。

町子ども会育成連絡協議会では、昭和新山雪合戦日高地区予選の前日に「チャレンジ雪合戦」を開催しているほか、札幌市の滝野すずらん丘陵公園で行われている「滝野小学生雪合戦大会」にも出場しています。



令和5年度の大会も第3位と好成績を残す



「滝野小学生雪合戦大会」には、初出場した平成21年度から開催がある年は毎回出場しており、過去には優勝した年もあります。

大会には毎回「レコپیージュニア」というチーム名で出場していますが、このチーム名は平成21年度の初出場時に参加した小学生が、新冠町から連想した「レコード」と「ピーマン」を掛け合わせて作ったもので、現在もこのチーム名が引き継がれています。